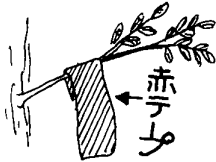

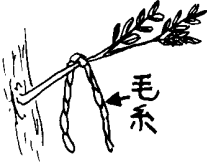
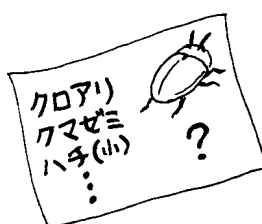
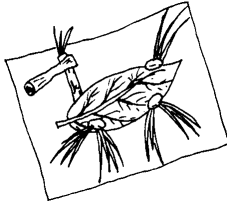
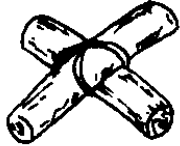


テーマ：どこでもハイキング ねらい：集中・創造・感謝

時間	担当	項目・内容	準備品
		<p>〔事前準備〕</p> <p>30分～60分くらいのハイキングコースを見つけておく。</p> <p>事前に下見して、プログラムを考えておく。</p> <p>追跡用のセッティングは、前日か当日早めに済ませる。人手があれば、1時間ぐらい前にセッティング係が先行してもよい。</p>	
	()	<p>1、集まってくる間</p> <p>行き先の地図(コース図)、自然物による工作見本などを展示しておくといよい。</p>	
0 (10)	()	<p>2、開会</p> <p>はじまりのことば (セレモニーの説明もする)</p> <p>セレモニー(お届け、天地書附など)</p> <p>諸注意</p> <p>野外に出るの、リーダーの指示に従うこと</p> <p>野外は危険も大きいことを知っておく。 (マムシ、穴、野つぼ、はちなど)</p> <p>移動方法に指示 (電車、バス、乗用車、徒歩など)</p>	
10 (30)	()	3、移動、到着	
40 (5)	<p>先頭 () しんがり ()</p>	<p>4、導入</p> <p>まずこの大自然を集中して見て欲しい。</p> <p>集中して見るために、2人ずつの組になる。 (バーディ)</p> <p>〔バーディ作り〕組み合わせを考えつつ、2人ずつの組にする。</p> <p>まず、ここから赤いビニールテープが所々あるので、それを追いかけてゆこう。ただし、先頭のリーダーより先に行ってははいけ</p>	

		ないし、最後(しんがり)のリーダーより、 おくてもいけない。これが約束です。	
45 (10)	()	5、追跡 赤いビニールテープを追っていく。しんがり は、テープを回収していく。 テープ(目印)は、5m~10mおきぐらい に、高低差や左右のバランスを考えてつける。 分かれ道には、分かりやすいようにつける。 	ビニールテープ (赤)
55 (10)	()	6、植物の葉あつめ 全員集合したら、植物の葉を、10~15種 類ほど見せる。画用紙(台紙)に、はって おくとよい。 同じ葉を、バディーの組ごとに集めてく る。(5分間) 時間が来たら、発表しあい、結局どこに あるのか全員で確認 する。  エリアを決めておく とよい。あるいは、ハ イキングコースの中 で、歩きながら捜してもよい。	葉(10~15 種) 画用紙 セロテープ
70 (10)	()	7、追跡 今度は、黄色い毛糸を追っていく。 約束と、毛糸の付け方は、追跡 と同じ 	毛糸(黄)

80 (15)	()	<p>8、生き物さがし</p> <p>全員集合したら、このあたりの生き物(動物、昆虫)を見つけて、リストに書き出すように言う。名前でも、スケッチでもよい。見本があるとよい。</p> <p>(アリ、クモ、バッタ、シロアリ……)</p> <p>バディーごとにさがす(5分間)</p> <p>時間が来たら、発表しあう。名前の分からない虫も、表現させてみる。</p> <p>エリアを決めるか、コースの中でおこなうとよい。</p> 	紙(厚地) 筆記具 (サインペン) 見本
95 (30)	()	<p>9、ランチタイムとお話</p> <p>みんなで昼食にする。</p> <p>食事の前後に、短いお話をする。</p> <p>人間も自然の中に、育まれていること 自然の働きは、計り知れないものであること。</p> <p>おそろしい面とありがたい面があること など</p>	弁当 水筒 しきもの ゴミ袋
125 (30)	()	<p>10、自然物で、絵を作ろう(工作)</p> <p>自然物(木の枝、葉、実、根、小石、草等)を集めてくる。全員作業。</p> <p>材料がそろったら、画用紙の上に絵を作っていく、ボンド、セロテープなどでくっつけていく。</p> <p>「動物」などの指定をして、個人で作ってもよいし、バディーで共同作業してもよい。全体でひとつの大きな絵を仕上げてもよい。</p> 	画用紙 セロテープ ボンド

時間	担当	項目・内容	準備品
155 (10)	()	<p>11、追跡</p> <p>今回は、自然物のサインを追っていく (例：木の枝のクロスしたもの、色つきの小石など)</p> <p>約束とサインの置き方は、追跡と同じ</p> 	自然物で作った目印(マーカー)
165 (10)	()	<p>12、まとめ</p> <p>全員集合したら、まとめの話をし、参加者の感想を聞く。</p> <p>帰りの移動について指示する。</p>	
175 (30)	()	13、移動、帰着	
205 (20)	()	<p>14、展示</p> <p>作品を展示し、来た人に分かるように表示をつける。</p> <p>作品を味わう。本人の説明をよく聞いてあげる。</p> <p>後日、大切な宝として本人に渡すことを約束する。</p>	机 コーナー表示
225 (10)	()	<p>15、お話</p> <p>人間には、限りない創造力がある。その力を生かすも殺すも自由であるが、生かすには、苦しみぬく努力がいる。</p> <p>人が働くということは、尊いこと。決して、食べていくためだけではない。どんな仕事もみな尊い仕事である。</p>	

<p>235 (5) 240</p>	<p>()</p>	<p>16、閉会 セレモニー（お届け、天地書附など） おわりのことば</p>	
	<p>c f</p>	<p>以上、移動1時間、ハイキングコース30分、 食事30分、活動2時間として、計4時間の 計画。 自然の声を聞くゲーム、木立を利用した鬼 ごっこなど、現地の状況に応じて、工夫す る。</p>	

